

教育を語るつどい 地域の未来を守る「減災」勉強会

道親ネットワーク委員会



2月22日
菅生分館

災害からの被害を減らせるには一。NPO 減災教育普及協会の江夏猛史氏を招き、親子で一番知りたいことを体験。指示を待たずに自分で命を守る行動をする重要性を学んだ。

学習支援

生涯学習委員会



☆プラス1（菅生中放課後）：19回（5月～2月）

☆算数名人（稗原小2年）：1/17 1/24

☆かけ算九九マスター（菅生小2年）：12/16 12/20

☆学習支援ひえばら（稗原小1・2年）10月～常時

各学校との協働事業。子どもの「基礎学力アップ」をめざし、子どもが自信をもち、将来の夢をもてるようにと実施。講師は地域のボランティア。プラス1は寺子屋事業

寺子屋事業

第10回 すがお手つなぎまつり

手つなぎまつり実行委員会（菅生中学校区地域教育会議、菅生・蔵敷こども文化センター・菅生保育園・みなみ菅生保育園・菅生分館）

11月30日、今年度は菅生小グラウンド・体育館などを会場に、子どもからシニアまでが賑やかに集う交流の場となった。



寺子屋事業

第18回 菅生音楽祭

地域教育学習委員会



3月8日、菅生中学校体育館において幼児からシニアまでが音楽を通して交流。13団体がそれぞれダンス、太鼓、合唱、津軽三味線、吹奏楽を披露する。出演者341人、スタッフ26人、総来場者数約700人



広報紙

とらいあんぐる菅生

69号の発行

情報委員会

広報紙「とらいあんぐる」の編集、発行。今回からデジタル版も発行した。

子ども会議

3月5日放課後、生徒会、教員、子ども会議担当により今後のテーマについて話合った。その結果、「楽しく知るSDGs」をテーマに子どもたちが主体のわくわくする企画を進めることに。

寺子屋事業

ONE ぱーく(土曜体験事業)



毎月おもに第4土曜に実施。中学生以上がリーダーとなり楽しんでいる。今年度後半から、中学生のみを対象とした事業を展開。

ネットワーク会議 地域教育コーディネーター

先生の働き方について菅生中学校の教員を対象にアンケートを実施（1月）。平日や休日の勤務状況や負担に感じる業務など13項目について設問。回答は22人。結果をグラフにして報告した。